

学科試験の問題及び解答についてのお問い合わせには一切お答えできませんので予めご了承ください。  
なお、合否結果は平成31年3月に発表し、本人に通知いたします。

平成30年度 技能検定 ハウスクリーニング職種 学科試験問題

問 1. 居住環境の問題として、誤っている記述を選びなさい。

1. PM2.5
2. 騒音
3. 換気不良
4. 赤水
5. ダニの発生

問 2. 冷暖房時の温熱環境について、誤った記述を選びなさい。

1. 冷房時の室温は、25℃から 28℃が適温である。
2. 冷暖房時の外気との温度差は、10℃ぐらいがよい。
3. 気流が 1m/s 増すと、3℃位涼しく感じるができる。
4. 湿度が下がると、不快感が低減する。
5. 冷やし過ぎで健康障害になることがある。

問 3. 結露防止のため室内に過剰な湿気を出さない方法として、正しい記述を選びなさい。

1. 調理中や炊飯時には換気扇を回さない。
2. 開放型ストーブの上にやかんを置く。
3. 各部屋との間仕切りはできるだけ開放して、非暖房室の温度を高めるようにする。
4. 洗濯物は室内干しにする。
5. 室内には植物や水槽などを置いたほうがよい。

問 4. ホルムアルデヒドに関する説明で誤りを選びなさい。

1. 水などの極性溶媒に溶け、35～37%の水溶液はホルマリンと呼ばれる。
2. 「シックハウス症候群」の原因物質の一つとして知られ、建築基準法により使用制限が設けられている。
3. 現在使用されている建材には、放出量によるランクが付けられている。FワンスターからFファイブスターまであり、Fワンスターが最も放出量が少ないものとなっている。
4. 接着剤、塗料、防腐剤などの成分であり、安価なため建材に広く用いられている。
5. 室内のホルムアルデヒドの基準として、WHOや厚生労働省で  $100 \mu\text{g}/\text{m}^3$  (0.08ppm) と決められている。

問 5. WHOが有機化合物の沸点を基にして定義するVOC(揮発性有機化合物)について、誤りを選びなさい。

1. 沸点  $0^\circ\text{C}$ ～ $50$ – $100^\circ\text{C}$ の範囲のもの・・・超揮発性有機化合物(VVOC)
2. 沸点  $50^\circ\text{C}$ ～ $240$ – $260^\circ\text{C}$ の範囲のもの・・・揮発性有機化合物(VOC)
3. 沸点  $240$ – $260^\circ\text{C}$ ～ $380$ – $400^\circ\text{C}$ の範囲のもの  
・・・準揮発性有機化合物(SVOC)
4. 沸点  $380^\circ\text{C}$ 以上のもの・・・粒子状有機物質(POM)
5. 沸点  $500^\circ\text{C}$ 以上のもの・・・超粒子状有機物質(VPOM)

問 6. に入る記述として当てはまるものを選びなさい。

は、空気中にもともと約400ppm(0.03%)程度含まれており、一般環境では問題になることは少なく、その濃度が4～5%以上になった時は、中毒を心配する必要がある。

1. 一酸化炭素
2. 浮遊粉塵
3. ホルムアルデヒド
4. 二酸化炭素
5. 揮発性有機化合物(VOC)

問 7. 住居内における臭気の3大発生源として、正しい記述を選びなさい。

1. 「押入れ」「浴室」「台所」
2. 「トイレ」「浴室」「台所」
3. 「トイレ」「ゲタ箱」「台所」
4. 「トイレ」「浴室」「タバコ臭」
5. 「押入れ」「ゲタ箱」「タバコ臭」

問 8. ダニの駆除方法について、正しい記述を選びなさい。

1. 単純日干しのみでは、畳のダニ対策にはならない。
2. 畳の清掃は、真空掃除機で1回の清掃が20秒/m<sup>2</sup>以内でも、畳内部の全てのダニを除去できる。
3. フローリングは、畳やカーペットに比較しダニが繁殖しやすいので、掃除機での清掃や水拭きでは効果がない。
4. 寝具のシーツやカバーは1週間に1回は洗濯すると良いが、洗濯してもダニやアレルゲンの除去の効果は期待できない。
5. イエダニは、一時的に殺虫剤の散布で収まるが、根本的にはネズミ駆除をすることである。

問 9. 住居環境について、に当てはまるものを選びなさい。

結露の被害がしばらく続き、不十分な湿気対策の連鎖現象として、  
結露 → カビの発生 → という室内環境衛生上の問題が発生した。

1. ネズミの増殖
2. ゴキブリの増殖
3. ダニの繁殖
4. ハエ、蚊の繁殖
5. 埃の激増

問10. 一般にカビが増殖する条件について、最も正しい記述を選びなさい。

1. 栄養分・温度・湿度・酸素・時間
2. 発生源・温度・湿度・酸素・時間
3. 栄養分・結露・湿度・酸素・時間
4. 結露・北側・湿度・酸素・時間
5. 栄養分・温度・気流・酸素・時間

問11. に入る記述として当てはまるものを選びなさい。

カビが増殖する条件は、a. 栄養分、b. 酸素、c. 温度、d. 湿度、e. 時間である。居住環境においては、このうちのでカビの成長をコントロールするのは困難である。

1. 栄養分
2. 酸素
3. 温度
4. 湿度
5. 時間

問12. カビによる健康障害について、誤りを選びなさい。

1. カビアレルギーが関係する代表的疾患は気管支喘息である。
2. カビ抗原は、過敏症肺炎の原因にもなる。
3. カビ中毒は、カビが生産するマイコトキシンが原因である。
4. カビ毒であるアフラトキシンは肝癌の発癌物質である。
5. アトピー性皮膚炎とカビとの関わりはない。

問13. 住宅環境におけるカビの発育についての記述で誤りを選びなさい。

1. 住居内のカビは5月頃と9～10月頃に多くなる。
2. 住居内では、水まわり（浴室、トイレ、洗面所、キッチン）と北側に面した壁やコーナー、北側から入る玄関でカビが発生しやすい。
3. 結露はカビの原因となる。
4. 一般的にキッチンの換気扇のダクトはカビが増殖しやすい。
5. エアコンのフィルタやダクト、寝具にもカビが増殖する。

問14. ネズミの駆除方法に関する記述として誤りを選びなさい。

1. 餌になるような食べ物はきちんと管理保管する。
2. 防鼠構造にするなど住宅を管理する。
3. 生け捕りカゴを効果的に配置する。
4. 粘着トラップを効果的に配置する。
5. 子供、ペットのいる家では殺鼠剤を適当に配置する。

問15. チャバネゴキブリに関する記述として誤りを選びなさい。

1. 25℃から 31℃の範囲の温度を好む。
2. 冷蔵庫のモーター部分にもいる。
3. ガスレンジ、テレビ、配電盤などに潜む。
4. 20℃以下では発育できない。
5. 水があれば、1ヶ月間何も食べないでも生きる。

問16. 蚊の防除について誤りを選びなさい。

1. 庭先に多いヒトスジシマカは露草があれば発生するため、そのような発生源をなくすことである。
2. アカイエカは下水溜まり、チカイエカはビルの地下の汚水槽・排水槽・し尿浄化槽から発生するので、水の流れをよくし、薬剤を使用する。
3. 水田などのような広大な水系から発生する小型アカイエカやシナハマダラカなどの幼虫対策は、事実上不可能である。
4. 屋内での対策としては、蚊取り線香、燻煙剤、加熱蒸散剤、電気蚊取り器などや、蚊用エアゾールを適宜使い分ける。
5. 屋外での蚊による吸血防止については、専用忌避剤が効果的である。

問17. 厚生労働省「給排水設備の維持管理に関するガイドライン」の内容に関する説明で正しい記述を選びなさい。

1. 危険または有害な物質を排水管に流しても良いが、PRTR法に基づききちんと管理報告する。
2. 衛生器具類の排水口の目皿及びトラップ、台所流しのゴミかご、洗髪洗面器の毛髪粗集かごなどは、使用頻度が高いため不具合が出てからの対応が好ましい。
3. 衛生器具・排水管等の洗浄剤は効果的に使用する。便器等の掃除に用いられる酸性の洗浄剤は、塩素系製剤（漂白剤やカビとり剤）と併用すると良い。
4. 酸性の洗浄剤や、塩素系製剤（漂白剤やカビとり剤）は原液のまま使用して排水しても、下水処理施設で薄められるので問題は無い。
5. 台所流し・排水管等の掃除に用いられるアルカリ性洗浄剤は使用に伴い熱を発生することがあるので、火傷しないように適切に使用する。

問18. 汚れについての記述で、誤りを選びなさい。

1. 住まいで発生する汚れの発生原因は、主に「人為的要因」である。
2. 人為的要因の汚れは、人が生活する上で発生する様々な汚れであり、台所の油汚れや浴室の石鹸カスなどがある。
3. コーヒーやお茶による汚れは水溶性物質であり、水に溶解または分散しやすいため、水でも比較的容易に除去される。
4. 食用油による汚れは油脂性物質のため、水だけでは除去できないので、洗剤を使用し除去する。
5. ガスコンロに付着する焦げ付き汚れは、洗剤だけでは容易に除去することができないので、ヘラなどで削り取る等の物理的作業との併用が必要となる。

問19. 汚れの要因について、に当てはまるものを選びなさい。

住宅などの建物では、人為的なものとは別に時間の経過とともに発生する汚れがある。

による汚れとしては、建物から発生する浮遊物質による汚れ、カビや衛生害虫等の発生による汚れがある。

1. 自然的要因
2. 生物的要因
3. 化学的要因
4. 物理的要因
5. 機械的要因

問20. 汚れの除去方法で、正しい記述を選びなさい。

1. 床に落ちているホコリや髪の毛を中性洗剤で洗浄し除去する。
2. プラスチック素材の表面に静電気で吸い付いているホコリを水や帯電剤を含んだタオルで拭き取り除去する。
3. ガムやアメなどが床にべたついた状態で付着したものを弱アルカリ性洗剤とタオルで除去する。
4. 蛇口のメッキに付着した水垢汚れを材質に影響のない研磨剤で削り取り除去する。
5. 金属面のサビ汚れは、酸性洗剤で洗浄し除去する。

問21. 「家庭用品品質表示法」の分類について、に当てはまるものを選びなさい。

とは、洗浄の主たる作業が脂肪酸塩以外の界面活性剤によるもので、これに無機、有機のビルダー（助剤）などの性質向上剤を加えたものをいう。

の界面活性剤は、動植物油脂の他に石油を原料としてつくられる。

1. 漂白剤
2. 石けん
3. 洗浄剤
4. 洗剤（合成洗剤）
5. 研磨剤

問22. 「家庭用品品質表示法」における石鹸、洗剤（合成洗剤）、洗浄剤の分類について、正しい記述を選びなさい。

1. 洗浄の主たる作用が界面活性剤によるものは“洗浄剤”に分類される。
2. 洗浄の主たる作用が界面活性剤によるものは“洗剤（合成洗剤）”に分類されるが、“石鹸”は分類されない。
3. 洗剤（合成洗剤）は、洗浄の主たる作用が高級脂肪酸のアルカリ塩を界面活性剤として配合しているものである。
4. 洗浄の主たる作用が塩酸の化学作用による酸性トイレクリーナーは“洗浄剤”に分類される。
5. 洗浄の主たる作用が次亜塩素酸ナトリウムの化学作用によるカビ取り剤は“洗剤（合成洗剤）”に分類される。

問23. 界面活性剤の作用に関する記述で誤りを選びなさい。

1. 水だけではハジキやすい場合でも、界面活性剤を加えると表面張力が下がってヌレやすくなる表面（界面）張力を低下させる作用。
2. 水と油は混ざらないが、界面活性剤を入れてかくはんすると、油の粒子が小粒になって分散する乳化作用。
3. 水と親油性の粒子は混ざらないが、界面活性剤を入れてかくはんすると液中で分散する作用。
4. 界面活性剤はある一定濃度以上になると親油基同士を内側にして集まり、ミセルを形成する作用。
5. 界面活性剤は、水の表面張力を低下させることにより、水が汚れの中へ浸透するのを困難にする浸透、湿潤作用を持つ。

問24. 陽イオン界面活性剤（カチオン界面活性剤）について記述しているものを選びなさい。

1. 水溶液中でイオンに解離し、この時マイナスイオンの部分が界面活性剤の働きをする。カーペット洗剤に使用されるアルキル硫酸エステル塩などがある。
2. 水溶液中でイオンに解離し、この時プラスイオンの部分が界面活性剤の働きをする。洗浄力はさほどないが、殺菌剤、帯電防止剤、繊維用柔軟剤などの用途に用いられる。
3. 水溶液中でイオンに解離し、この時プラスイオンの部分が界面活性剤の働きをする。洗浄力が高く、台所用洗剤、洗濯用洗剤などに用いられる。
4. 同一分子内にマイナスイオンとプラスイオンに解離する部分を持っている。洗浄剤、殺菌剤、帯電防止剤などに用いられる。
5. 水溶液中でイオンに解離しないエチレンオキサイドや水酸基を持っている。洗浄力に優れるものがあり、床用洗剤などに用いられている。

問25. 洗剤成分の性質や特徴についての記述で誤りを選びなさい。

1. アルカリ剤は油脂汚れを分解する性質を持っている。アルカリ性洗剤に使用されるアルカリ剤として、水酸化ナトリウム（苛性ソーダ）がある。
2. 酸剤は水垢や尿石などの汚れを分解する性質を持っている。酸性洗剤に使用される酸剤として、水酸化カリウムがある。
3. 溶剤は洗剤の用途に応じ様々なものが使用されている。洗剤に使用される代表的な溶剤として、アルコール系溶剤がある。
4. 酵素剤は、動植物の生体内で各種物質の分解や合成に触媒的な働きをする高分子有機化合物であるが、洗浄の目的にも利用されている。洗剤に使用される代表的な酵素剤として、アミラーゼがある。
5. 研磨剤は水垢汚れなど除去しにくい汚れを削り取るといった物理的効果を持つ。クレンザーに使用される代表的な研磨剤として、酸化アルミニウムがある。

問26. 酵素剤についての説明として正しい記述を選びなさい。

1. 酵素剤は、動植物の生体内でイオン分解して塩基的な働きをする高分子無機化合物である。
2. 酵素の作用は極めて強力であり、洗浄体を傷め易い。
3. 酵素剤が効果を十分に発揮するためには、使用に際して様々な条件が必要であり、これが酵素入り洗剤の広範囲化を阻害している。
4. 最適作用温度は 35～75℃位の範囲であり、温度が低いと活動が鈍り、温度が高すぎると効果が薄れる。
5. 洗剤に使用される代表的な酵素としては、アミラーゼ、プロテアーゼ、リパーゼ、ペクチターゼ、メチルアルコール等がある。



問27. 研磨剤（クレンザー）についての説明として正しい記述を選びなさい。

1. 家庭用品品質表示では研磨剤が 80%以上含まれているものをクレンザーという。
2. クレンザーは、クリーム状（液状）、粉末状、固体状、大粒状の 4 つに分類される。
3. 炭酸カルシウムを主成分とするクレンザーは粒子が柔らかく、基材に傷が付きにくい。
4. 最近主流の液体タイプのクレンザーは、硬度の高い珪酸アルミニウムが主成分だが、粒子が極めて大きいため、良く落ちるが基材を傷付けやすい。
5. 浴室の石けんカスや水垢で、浴室用洗剤では汚れが落ちない場合は、クレンザーで除去する。FRP など浴槽に使用される材質は、クレンザーでは傷が付かないので効果的に使用できる。

問28. クエン酸の特性についての説明で誤りを選びなさい。

1. レモンや梅干し、柑橘類などの果物に多く含まれる酸っぱさの素の有機酸の一つで、無害の食品添加物である。
2. 揮発臭で水にやや溶けにくい、安全な物質である。
3. 酸性物質なので、水垢や石鹼カスなどのアルカリ性の汚れを分解する働きをする。
4. 酸性のため鉄などの金属に使用するとサビの原因となる。
5. トイレ内の壁面等の拭き掃除や便器内の水垢取り、さらに、クエン酸をカップに入れて置いておくと消臭剤にもなる。

問29. 重曹の特性についての説明で誤りを選びなさい。

1. キッチンのしつこい汚れ落としに最適であり、風呂場の洗浄、消臭にも適している。
2. 磨き粉（研磨剤）として汚れを擦り落とす働きがある。
3. 水に少し溶け、2%水溶液は pH8.2 のごく弱いアルカリ性を示す。そのため、酸性の汚れを中和する性質がある。
4. アルミニウムに使用すると黒ずむので使用してはならない。
5. 酸性物質であるので弱アルカリ性物質と同時に使用してはならない。

問30. 建築直後の床材メンテナンス上の性質について、誤りを選びなさい。

1. コンポジションビニル床タイルは、樹脂ワックスの密着性に優れる傾向にあるが、初めてワックスを塗布する際は、吸い込みが多く光沢が出にくい傾向にある。
2. ホモジニアスピニル床タイルは、床材からの可塑剤の表面移行が多く、塗布時に樹脂ワックスのハジキを発生したり、樹脂ワックス皮膜が床材と密着せず剥がれてしまうなどの問題が起きる場合がある。
3. クッションフロアは、樹脂ワックスの密着性に優れ、また、弾力性もないため、歩行など外部からの衝撃により床材が変形しにくく、樹脂ワックス被膜の剥がれが生じることはない。
4. 御影石の凹凸仕上げ（ジェットバーナー仕上げ、叩き仕上げ、等）は、汚れが浸透しやすく、また、一旦浸透した汚れは除去するのが非常に困難となる。
5. リノリウムは、アルカリ性の洗剤類によって変色しやすい床材である。特に、強アルカリ性の剥離剤によって激しく変色することがある。

問31. ワックスの分類について、に当てはまるものを選びなさい。

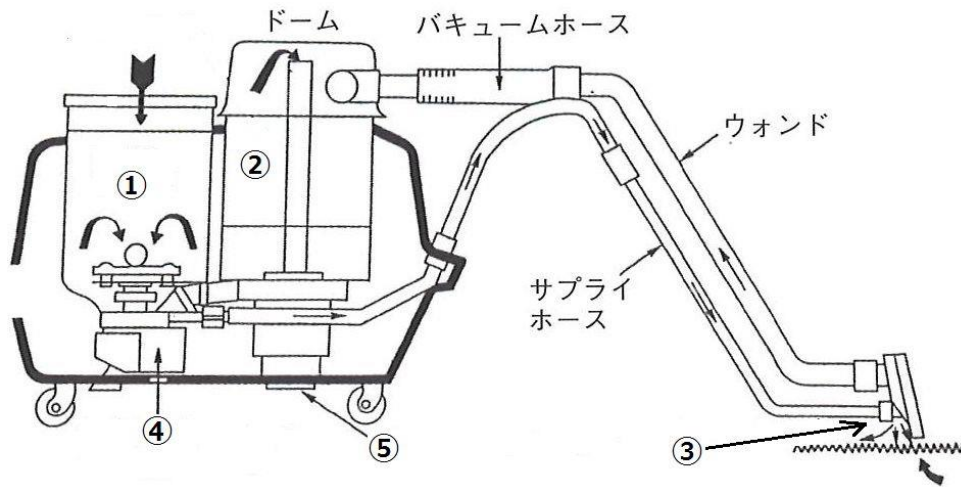
は、天然・合成ロウなどの不揮発性成分を揮発性の有機溶剤（石油系溶剤）に溶かしたものである。

1. 油性ワックス
2. 乳化性ワックス
3. 水性ワックス
4. 半樹脂ワックス
5. 樹脂ワックス

問32. 樹脂ワックスを十分に乾燥させないで塗り重ねると発生することある仕上がり不良の現象を選びなさい。

1. 粉化現象
2. 黄変現象
3. 艶ボケ現象
4. 密着不良現象
5. 白化現象

問33. エクストラクター洗浄機の下図の断面図について、各部の番号に該当する名称で当てはまる組み合わせを選びなさい。



1. ①洗浄液 ②回収タンク ③ジェットノズル ④洗剤液モーター  
⑤バキュームモーター
2. ①水 ②洗浄液 ③ウェットノズル ④攪拌機 ⑤モータ床板
3. ①回収タンク ②洗浄液 ③バキュームノズル ④安全止機  
⑤射出モーター
4. ①止水弁 ②洗剤タンク ③射出機 ④主制御板 ⑤排気モーター
5. ①圧力タンク ②真空層 ③噴霧器 ④モータ床板 ⑤回生モーター

問34. 次のカーペットの素材について、に当てはまるものを選びなさい。

のカーペットの特徴として、アルカリ性洗剤により、黄変・風合いの変化等を起こすことがあるため、使用はさげなければならない。また、耐摩耗に劣るため、ブラシクリーニング方式で洗浄する場合は、研磨力の強いブラシの使用は避けなければならない。

1. アクリル
2. ウール
3. ナイロン
4. ポリプロピレン
5. ポリエステル

問35. カーペット床材の素材の説明をしています。どの素材か選びなさい。

強度に優れ、繊維の中でも最も軽く（比重 0.91）しかも、酸性やアルカリ性等の化学薬品に強くカビなどにも抵抗力がある。

1. ウール
2. ナイロン
3. アクリル
4. ポリプロピレン
5. ポリエステル

問36. 一般的に床仕上げ材に求められる要件のうち、にあてはまるもので正しい組み合わせを選びなさい。

浴室やキッチン、洗面所などの水廻り部分ではが無く、かつ耐水性がある。冬季は床下から寒気がくるため、があり、暖房効果が高い材質が良い。転倒事故防止のため、で歩きやすく、滑りにくい材質が求められる。

1. (ア) 吸水性 (イ) 断熱性 (ウ) 軟質
2. (ア) 撥水性 (イ) 通気性 (ウ) 堅質
3. (ア) 吸気性 (イ) 気密性 (ウ) 硬質
4. (ア) 通気性 (イ) 硬質性 (ウ) 軽質
5. (ア) 気密性 (イ) 遮断性 (ウ) 重質

問37. 次の天然石についての記述で、に当てはまるものを選びなさい。

は、石英、長石、雲母などを主成分とした天然石で、天然石の中では、耐摩耗性に優れた性質を持つ。風化にも強く、屋外の壁や床の建材にも使用される。

1. 花崗岩
2. 粘板岩
3. 大理石
4. 蛇紋岩
5. 石灰岩

問38. 次の床材についての記述で、に当てはまるものを選びなさい。

は、種石となる天然石の碎石と顔料などを、セメントや樹脂(レジン)などのバインダーで固め、硬化後表面を研ぎ出した石材。人造大理石とも呼ばれ、大理石同様に耐酸性に劣る性質がある。

1. テラゾー
2. ライムストーン
3. モルタル
4. クリンカータイル
5. セラミックタイル

問39. 次のステンレスの表面仕上げについて、に当てはまるものを選びなさい。

ステンレスのの清掃で、円を描くような作業を行うと、表面に傷が付いたり、溝の汚れが落ちない場合があるので、必ず筋目に沿って作業を行う。

1. エッチング仕上げ
2. ヘアライン仕上げ
3. 鏡面仕上げ
4. カラー仕上げ
5. つや消し仕上げ

問40. 天井仕上げ材についてにあてはまるもので正しい組み合わせを選びなさい。

(ア) は、台板合板の上に、各種模様、色彩のものを印刷したもの、又は印刷した化粧紙を張ったものである。特に、銘木の美しい木目を再現したものも多い。クリーニングの方法としては、全体を除塵後、 (イ) を使用してタオル拭きで汚れを除去する。

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. (ア) プリント合板   | (イ) 弱アルカリ性洗剤 |
| 2. (ア) 塗装合板     | (イ) 強アルカリ性洗剤 |
| 3. (ア) ファイバーボード | (イ) 漂白剤      |
| 4. (ア) 色彩合板     | (イ) 弱アルカリ洗剤  |
| 5. (ア) 化粧合板     | (イ) 炭化水素系溶剤  |

問41. 台所のシンク（ステンレス流し台）における洗浄について誤りを選びなさい。

1. シンクに油汚れが見られたため、油脂汚れ用アルカリ性洗剤を使用した。
2. シンクに油汚れの他に水垢汚れも見られたが、軽度であったため油脂汚れ用アルカリ性洗剤を使用した。
3. シンクに付いた水垢汚れがひどかったため、クレンザーを使用した。
4. シンクにサビが見られたが軽度であったため、酸性洗剤を使用した。
5. シンクにサビが見られたため、研磨剤配合の金属用のサビ除去剤を使用した。

問42. ガスコンロの清掃について、誤りの記述を選びなさい。

1. 付着した油汚れを除去するために油脂汚れ用アルカリ性洗剤を使用した。
2. グリル排気口カバーや五徳などガスコンロの部品で容易に取り外せるものは油脂汚れ用アルカリ性洗剤に付け置きし、しばらく置いてからスポンジで洗浄した。
3. グリル排気口カバーや五徳などを油脂汚れ用アルカリ性洗剤に付け置き洗浄したが、焦げ付き汚れが落ちなかったため、樹脂製のヘラでこそぎ落とした。
4. 焦げ付き汚れが油脂汚れ用アルカリ性洗剤で落ちなかったため、クレンザーを使用した。
5. 焦げ付き汚れが油脂汚れ用アルカリ性洗剤で落ちなかったため、酸性洗剤に付け置きし、しばらく置いてから樹脂製のヘラでこそぎ落とした結果、汚れは良く落ちキレイになった。

問43. 主な排水トラップの種類に関する記述として誤りを選びなさい。

1. Sトラップ
2. Tトラップ
3. Pトラップ
4. 袋トラップ
5. わんトラップ

問44. 浴室のホーロー浴槽の清掃に使う資材のうち誤りを選びなさい。

1. 弱アルカリ性洗剤
2. スポンジタワシ
3. 耐水ペーパー
4. カビトリ洗剤
5. 弱酸性洗剤

問45. トイレ便器で発生する尿石の主な成分のうち、正しい記述を選びなさい。

1. 水酸化ナトリウム
2. 水酸化カリウム
3. 水酸化カルシウム
4. リン酸カルシウム
5. 脂肪酸カルシウム

問46. ブラインドのクリーニングについて、にあてはまるものを選びなさい。

ブラインド（ベネシアン）はの角度を変えることにより光や風の調整、視界の調整を行う。クリーニング時はの折れ曲がりを十分注意し、を閉じた状態で除塵した方が良い。

1. フラップ
2. スラット
3. ウイング
4. ラダー
5. スリップ

問47. お客様の満足度に関する記述について、誤りを選びなさい。

1. お客様を満足させる服装・身だしなみについては自然で清潔なユニフォームの着用でよい。
2. 作業指示が特にない部屋を作業しておく、お客様満足につながる。
3. お客様を満足させるマナーは生まれつき備わっているものではなく、日頃からの自己研鑽で身につくものである。
4. お客様満足度のポイントは不満や要望を把握し改善の手をうつことである。
5. お客様の立場に立って行動することがお客様の満足度につながる。

問48. 安全の確保と整理整頓に関する説明として、正しい記述を選びなさい。

1. 転倒、転落の防止対策として、脚立上や狭い階段、通路等における作業は、基本的に行わないことが必要となる。
2. 清掃用機器の安全対策については、必要電気容量や感電などに注意して安全な作業工程を確認して作業を行う。1つのコンセントからは2000Wの機器まで使用できる。
3. 使用する洗剤・溶剤等の安全対策は、その危険性を作業従事者に対し事前に安全教育を行う必要があり、応急手当の方法や、怪我に対しての救急手当の教育が必要である。
4. 作業場の整理、整頓を行えば、汚れの拡大を防止する養生がいらぬという利点がある。
5. 作業場の整理、整頓は、作業従事者の作業効率向上に対してのみ有効である。

問49. 次の作業計画に関する記述について、に当てはまるものを選びなさい。

作業実施手順を作成する際、埃の拡散防止や作業性を配慮しなければならぬ。また、水周りの部位は、の視点からの配慮も必要となる。

1. 品質面
2. 安全性
3. 衛生面
4. 室内環境
5. 地球環境

問50. 電気機器を使用するときの記述について、誤りを選びなさい。

1. ハウスクリーニングを行うために使用する機器については、1台当たりの電気容量が1500W以下の機器を使用するように心がけること。
2. 1つのコンセントから2000Wまでの機器を使用することができる。
3. 600Wの掃除機を使用する場合でも、掃除機の絶縁抵抗が不良だった場合、主開閉器（ELB）が遮断して、家の中が停電状態になることもある。
4. ドラム延長コードを使用する場合は巻いてあるコードを全部引き出してから使用する。
5. 機器につながっているコードが短いため、途中コードをつないで使用する場合は、機器のコードと同一のケーブルを使用するとよい。



学科試験の問題及び解答についてのお問い合わせには一切お答えできませんので予めご了承ください。  
 なお、合否結果は平成31年3月に発表し、本人に通知いたします。

平成30年度 技能検定 ハウスクリーニング職種 学科試験解答

問題	解答	問題	解答	問題	解答	問題	解答	問題	解答
問 1	1	問11	2	問21	4	問31	1	問41	4
問 2	2	問12	5	問22	4	問32	3	問42	5
問 3	3	問13	4	問23	5	問33	1	問43	2
問 4	3	問14	5	問24	2	問34	2	問44	3
問 5	5	問15	4	問25	2	問35	4	問45	4
問 6	4	問16	1	問26	3	問36	1	問46	2
問 7	2	問17	5	問27	3	問37	1	問47	2
問 8	5	問18	1	問28	2	問38	1	問48	3
問 9	3	問19	1	問29	5	問39	2	問49	3
問10	1	問20	4	問30	3	問40	1	問50	2